科目コード	R5050	科目名	地域包括ケア論				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	平岩　和美						
授業の概要	介護が必要な心身状態となる事を予防することを介護予防といい、高齢になっても障がいがあっても住み慣れたところで暮らせる社会システムを地域包括ケアといいます。そのために行われている政策・制度・事業、関る職種や機関、それらの連携について講義します。						

DPとの関連		
	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける	△
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける	○
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける	○
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける	◎
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください	
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力	

到達目標	介護保険制度に関して対象者に説明できる。地域の健康課題と公的サービス計画の特徴を捉える事ができる。理学療法士、作業療法士として地域住民の健康を維持するための方策を立案できる。
履修上の注意事項	配布資料に授業内容を書き込んでください。私語、携帯電話の使用を禁止します。授業中行う課題は評定に入りますので欠席しないこと。

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	地域包括ケアの背景・日本の高齢化と社会保障	事前学習：教科書該当箇所の精読、事後学習：配布資料による高齢化対策まとめ60分
2	介護保険制度の仕組み（1）概要	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による介護保険まとめ60分
3	介護保険制度の仕組み（2）ケアプラン	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料によるケアプランまとめ60分
4	介護保険制度の仕組み（3）在宅サービス	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による在宅サービスまとめ60分
5	介護保険制度の仕組み（4）関わる機関と施設サービス	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による施設サービスまとめ60分
6	地域包括ケアに関る社会資源（職種、主体）	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による職種まとめ60分
7	地域包括ケアに関る機関と連携	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による機関まとめ60分
8	中間まとめ	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による前半講義まとめ60分
9	保健医療計画と対象地域の健康課題	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による保険医療計画まとめ60分
10	地域の特徴、広島県を中心として	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による地域の特徴まとめ60分
11	地域資源の特徴と活用	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による地域資源まとめ60分
12	介護予防事業の実際・住民活動立ち上げ支援	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による介護予防事業まとめ60分
13	認知症と介護予防	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による認知症対策まとめ60分
14	認知症と地域包括ケア	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による認知症対策まとめ60分
15	地域ケア会議、地域包括ケア発展のために必要なこと	事前：学習教科書該当箇所の精読、事後：学習配布資料による地域包括ケアまとめ60分

成績評価方法	期末試験。試験が困難な場合は提出課題を総合的に評価。ただし、6回以上の欠席（課題未提出）は評価の対象としない。2回の遅刻（課題提出の遅れ）は1回の欠席とみなす。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	介護予防・地域包括ケアと主体間連携・平岩和美（大学教育出版）	978-4864294652
参考書		

教員からのメッセージ	ニュース、自治体の広報、普段の生活で、介護や医療、社会保障について目を向けるようにしましょう。
教員との連絡方法	平岩和美：309教員室　hiraiwa@hcu.ac.jp
実務経験のある教員	理学療法士として地域包括支援センターと協力した介護予防立ち上げ支援、広島県地域保健対策協議会での保健事業の経験、介護支援専門員の知見を教育にいかします。